

日本資本主義の父 ‘渋沢栄一’の 思想に迫る 道徳経済合一ツアー

岡山県立矢掛高等学校、就実高等学校
井原&備前の魅力発掘委員会



第4回 BeLive
日本資本主義の父
‘**渋沢栄一**’の**思想**に迫る
道徳経済合一ツアー

井原 & 備前の魅力発掘委員会

プロジェクトメンバー

井原 & 備前の魅力発掘委員会

渋沢栄一像
東京
渋沢史料館



私たちの地元“井原市”“備前市”の課題

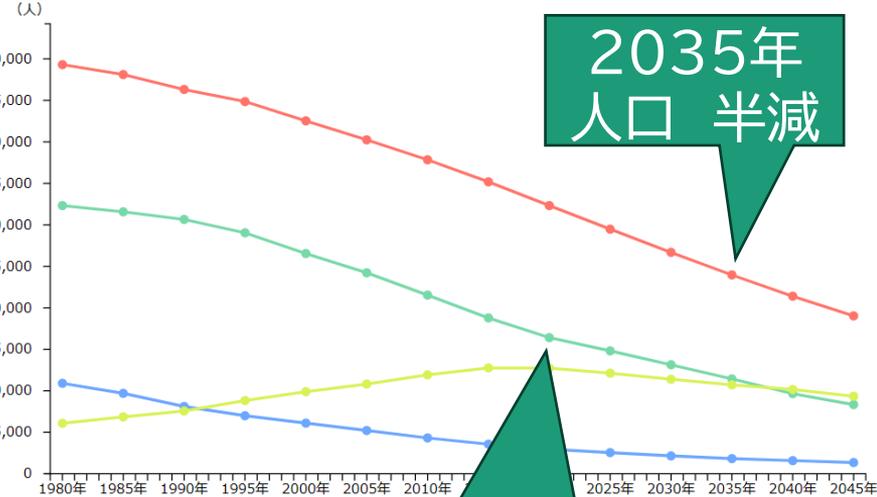
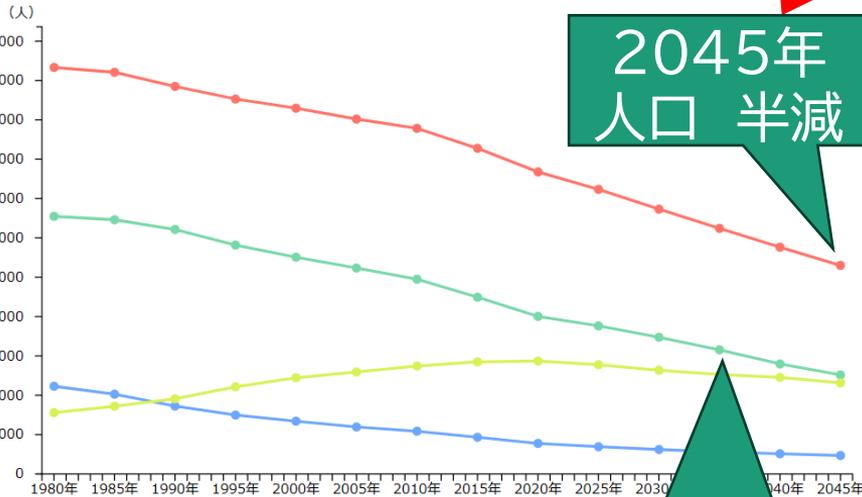
井原市

人口減少

備前市

● 総人口 ● 年少人口 ● 生産年齢人口 ● 老年人口

● 総人口 ● 年少人口 ● 生産年齢人口 ● 老年人口



1980年

2035年
生産年齢人口 半減

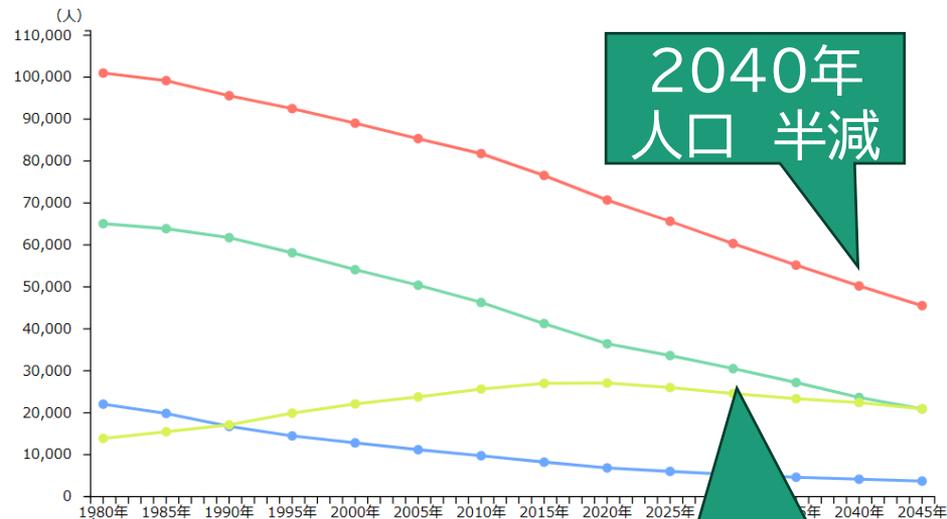
1980年

2020年
生産年齢人口 半減

私たちの地元“井原市”“備前市”の課題

井原市+備前市

● 総人口 ● 年少人口 ● 生産年齢人口 ● 老年人口



1980年

2030年
生産年齢人口 半減

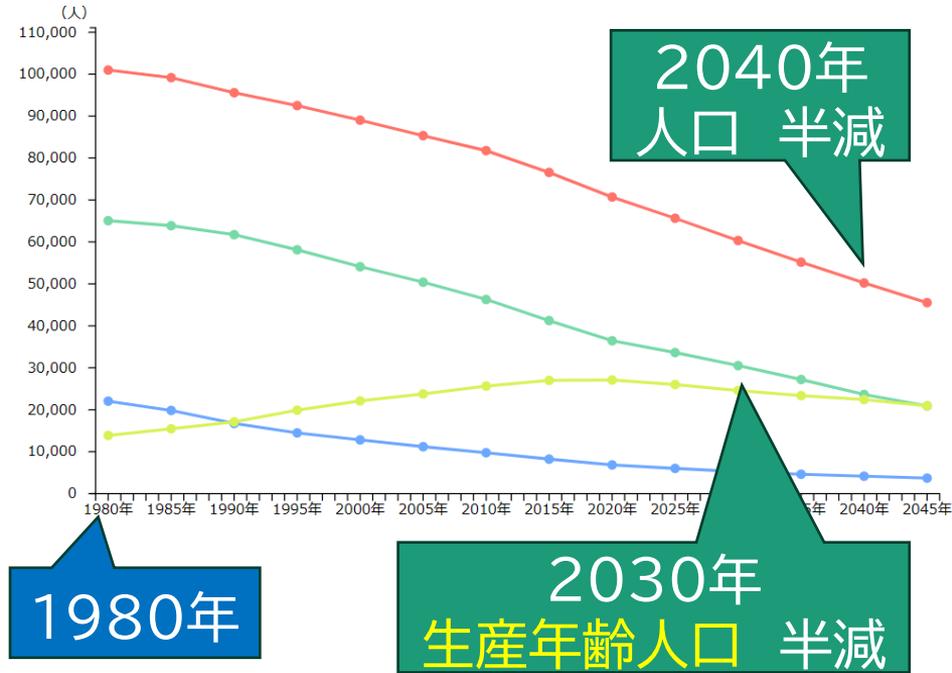
2040年
人口 半減

地域の経済規模の
縮小・半減

私たちの地元“井原市”“備前市”の課題

井原市+備前市

● 総人口 ● 年少人口 ● 生産年齢人口 ● 老年人口



地域の**経済活性化**

交流人口の増加

地元への**誇り**

みんなの**豊かさ**

日本資本主義の父“渋沢 栄一”



約500の企業

約600の
社会公共事業

日本社会の礎

日本資本主義の父“渋沢 栄一”



論語を精神の柱とせよ。
私は論語で商売をやってみせる！

みなが富む社会をつくる



渋沢氏と岡山県井原市との縁

出世のスタート地点は井原から

● 渋沢栄一

晴天を衝け

● 阪谷朗盧



論語と算盤には岡山スピリットが！

山田方谷

備中松山藩の藩政改革
儒学者・陽明学
(閑谷学校で講義も)

一番弟子

三島中洲

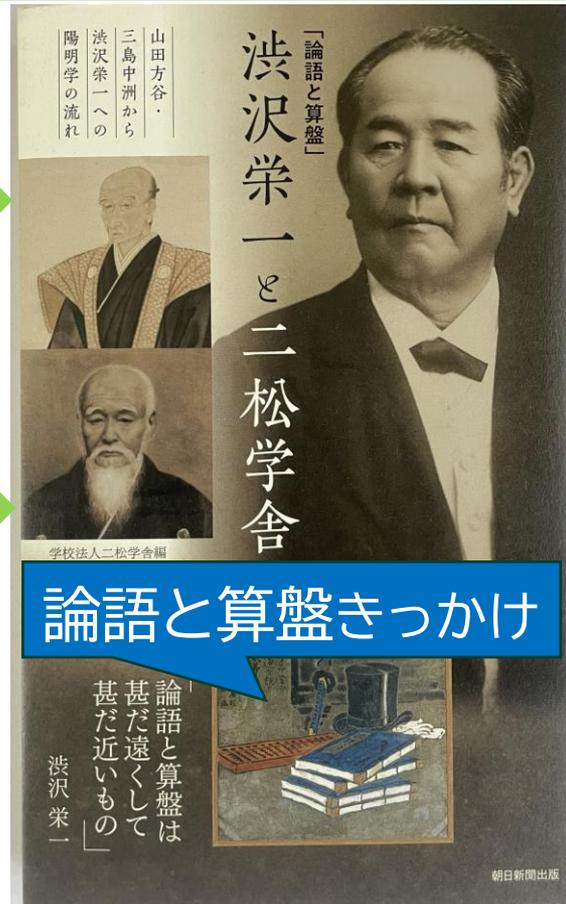
倉敷市出身
漢学者 大審院判事
二松学舎大学創設

方谷

中洲

論語と算盤

岡山スピリット



三島中洲

流から

三島中洲



Wikipedia
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%89%E5%B3%B6%E4%B8%AD%E6%B4%B2>



弱、川田甕江らと共に
(銀行)を設立

示図録』より)
[p:center/newsletter/803.html](http://p.center/newsletter/803.html)

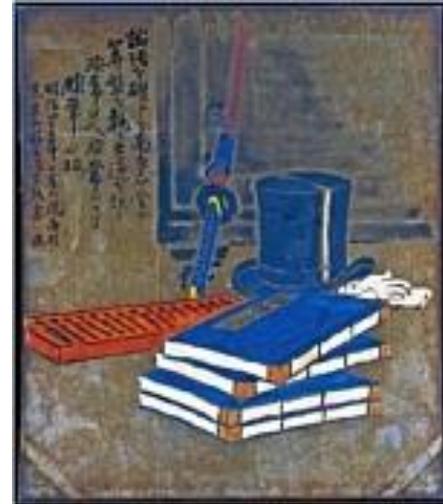
三島中洲(倉敷市出身)と渋沢氏との交流から 「論語と算盤」が生まれる

三島中洲

明治12年(1879年)板倉勝静、板倉勝弼、川田甕江らと共に
第八十六国立銀行(現在の株式会社**中国銀行**)を設立



甚だおもしろい。
・・・お前(渋沢)とともに、
論語と算盤をなるべく
密著するやうに努めやう



道徳経済合一説

道徳経済合一説

道徳

論語

+

経済

算盤

本日の基調講演

「道徳経済合一説」について

講師 渋沢栄一先生

渋沢栄一記念館 アンドロイド渋沢先生

今こそ渋沢の理念を



みなが富む社会
をつくる

渋沢米一翁の名言・語録 ⑧

監修・資料提供
渋沢史料館

国家の富が増すほど貧民
なることは、実験上の事
この困難の人をして
よくそのところを得せしめ
すなわち王道であつて、
同時に世の富豪家の
鑑むべきことである。

（原注）出典：『米一翁』三巻一頁（『渋沢米一翁』）

1 貧困を
なくそう



3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



10 人や国の不平等
をなくそう



道徳経済合一ツアー 渋沢の思想の根本に迫る!!

1日目

井原市



2日目

備前市



1泊2日バスツアー(歴史ガイド帯同)

1日目

岡山駅集合→**井原市**に移動。

若き渋沢栄一の出世のスタート地点になった井原市内のゆかりの場所(興譲館高校、山成酒造等)を巡り、**青雲の志**を追体験。

昼食:老舗割烹「まこと」にて、地元食材を使った和食

宿泊:「星の郷ふれあいセンター」

夕食:「星の郷」にて、ケータリング等を利用

夜間:小惑星「Shibusawaeiichi」&満天の星空
観察会(但し晴天の場合)

2日目

朝食:「星の郷」にて、ケータリングを利用

AM:井原市→**備前市**に移動

国宝「閑谷学校」で渋沢が**精神の柱**とした
論語を学ぶ。

備前市→岡山市に移動後、昼頃岡山駅にて解散

井原市の渋沢栄一ゆかりの地を巡るツアーを実施

2022年11月
2023年11月

大好評

次回も参加したい！



ツアー1日目

夜の見どころ



【美星天文台】

https://www.bao.city.ibara.okayama.jp/?page_id=131

美星天文台

アジア初の**星空保護区**(井原市美星町)で、
星空と**小惑星**観望により**渋沢氏**に思いを馳せる。

美星町の星空



撮影:美星天文台

Awe体験とは？

Awe(オウ)体験

「Awe体験をすると自分の自我(エゴ)を少なくし、謙虚な気持ちを起こす。

大宇宙の悠久さや自然の広大さを前に、人は謙虚で、前向きな気持ちになり

『世の中のため、誰かのために役立ちたい』
という思いを・・・』

Awe体験とは？

壮大な自然を前にしたら、**価値観**が変わりませんか？

Awe(オウ)体験 とは…カナダ・トロント大学ステラー博士らの研究より

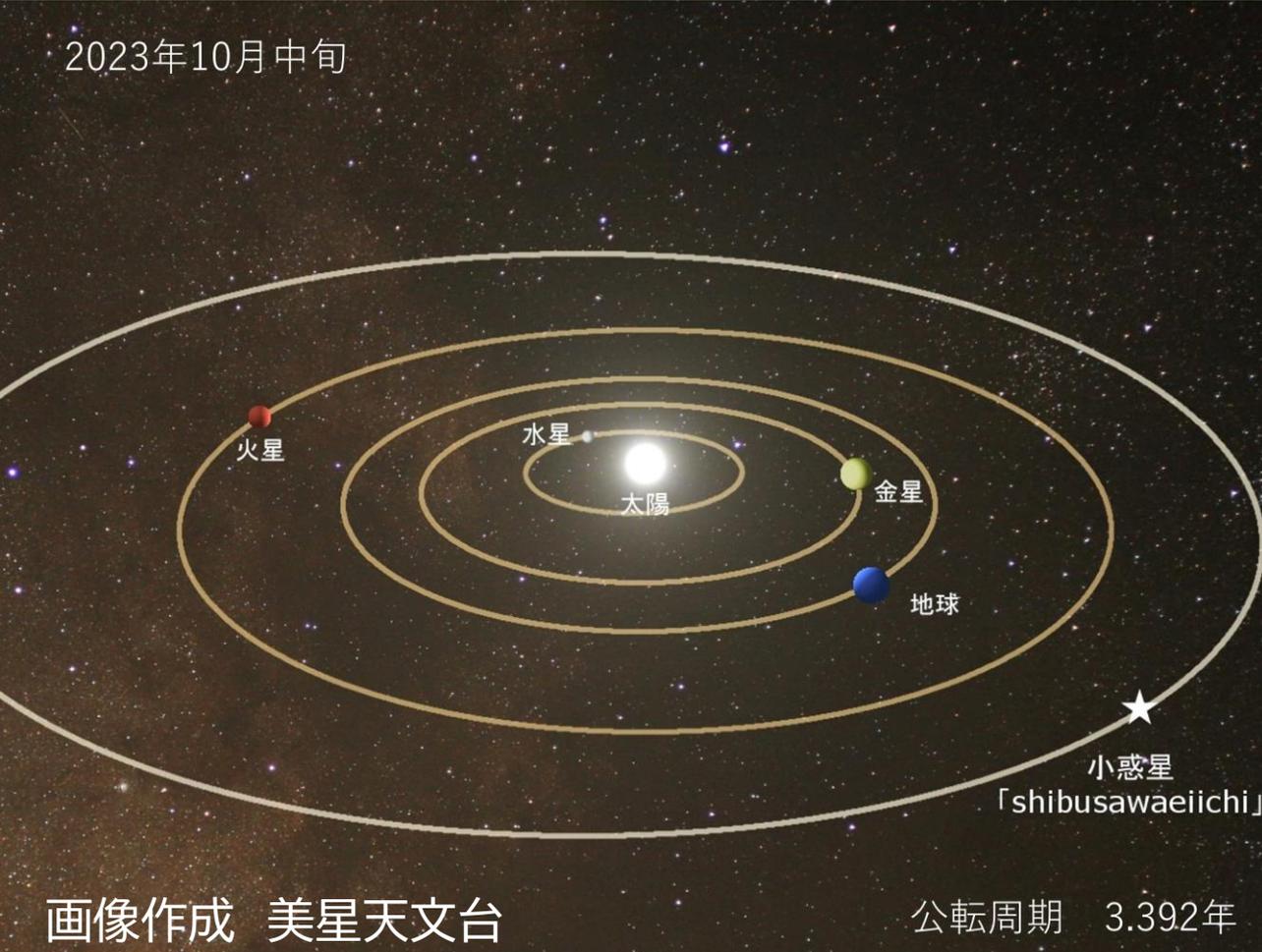
「Awe体験をすると自分の自我(エゴ)を少なくし、謙虚な気持ちを起こす。

大宇宙の悠久さや自然の広大さを前に、人は謙虚で、前向きな気持ちになり

『**世の中のため、誰かのために役立ちたい**』
という思いを…」

小惑星“渋沢 栄一”

2023年10月中旬



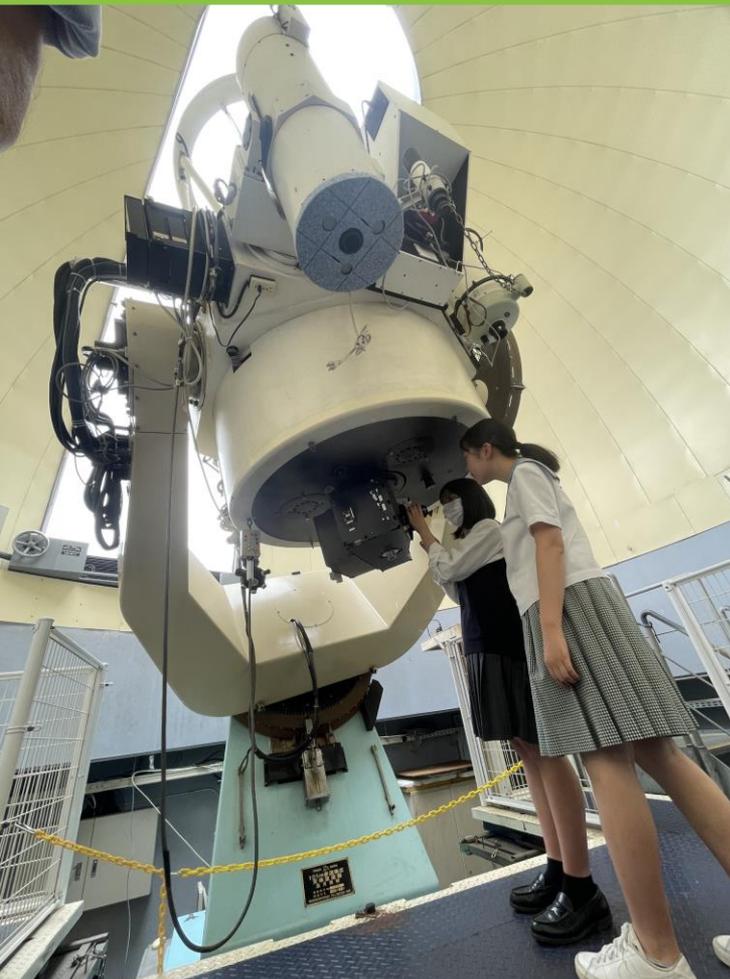
画像作成 美星天文台

公転周期 3.392年



雨天時は資料映像を
3Dスクリーンで

小惑星「Shibusawaeiichi」



美星天文台 &
JAXA美星スペースガードセンター
ご協力により実現



小惑星観測会の中身



天体の解説



3D映像



屋上での観測



101cm天体望遠鏡



101cm天体望遠鏡での観測



イメージ

小惑星の見つけ方



小惑星 Shibusawaeiichi

2023/10/11
21:29



小惑星 Shibusawaeiichi

2023/10/11
22:58



小惑星 Shibusawaeiichi

2023/10/11
23:27

小惑星の見つけ方



2023/10/11
23:27

小惑星の見つけ方



2023/10/11
23:27

小惑星の見つけ方



2023/10/11
23:27

小惑星「Shibusawaeiichi」

小惑星
Shibusawaeiichiを
壁面に投影



拡大

小惑星 Shibusawaeiichi



撮影:美星天文台

小惑星「Shibusawaeiichi」

小惑星
Shibusawaeiichiを
壁面に投影



拡大



小惑星 Shibusawaeiichi

撮影:美星天文台

ツアー2日目

AM 見どころ

閑谷学校

国宝

道徳経済合一説



山田方谷も講義した

閑谷学校**国宝**の講堂で **論語講義**



トライアルツアーにて撮影(2023年11月3日)

トライアルツアーで実現可能性の立証

実現可能性 大



人づくり、地域づくりを応援します
公益財団法人 福武教育文化振興財団



矢掛高 三宅さんら取り組み

「星守保護区の美星 当日は井原市民25人町ならではのイベントが天文台職員からこのト。「天空の渋沢」と前後6年で最も目見えして興味をそり、井原「地球から億3千原をアヒルで飛ぶ」万離れている「など」と三宅さん。11日夜、説明を聞き、望遠鏡で美星天文台 同市美星 測した。肉眼で見えな町大倉で開いた観測 かつたが撮影は成功し、会は、渋沢の出身地・参加者は大喜び、同じし埼玉県深谷市のホーム た大舌敷市長は、着眼点ベリで「渋沢栄一」が素晴らしい」と企画に在を知り、発案した。三宅さんは、2021

井原

幕末に井原市に滞在した実業家・渋沢栄一(1840~1931年)をテーマにした地域活性化に、矢掛高3年 三宅素親さん(17) 同市 5人が取り組んでいる。昨年に続き、ゆかりの地を巡るバスツアーを企画したほか、渋沢の名を冠した小惑星の観測会を開くなど活動の幅を広げている。(宮谷圭)

「天空の渋沢」で活性化

興譲館高では渋沢が校名をしたためた校門の扁額を鑑賞。渋沢と親交があった同館初代館長の阪谷朗庵(1822~181年)らが教壇に立った講堂や朗庵の死を悼んだ渋沢の直筆漢詩といった収蔵品を見学し、備前市に移動。国特別史跡・旧閑



興譲館高で渋沢の書などを見学するツアー参加者

渋沢ゆかりの地巡る

矢掛就実高生企画「扁額や漢詩見学 県内バスツアー」

幕末に井原市に滞在した実業家渋沢栄一(1840~1931年)を題材に高校生が企画したバスツアーが3日開かれ、市内外の35人が興譲館高(同市西江原町)などゆかりの地を巡った。

名前付いた小惑星観測 バスツアーも

11月30日に行うツアーは経営者や社員がターゲット。日本資本主義の根本となった渋沢の思想の根本となった論語を学んでららおと、国特別史跡・旧閑谷学校(同市閑谷)で、同学校顕彰保存会員を講師に特別講義を立案。昨年同様、渋沢と親交があった初代館長・阪谷朗庵(1822~181年)の書などを収蔵する興譲館高(井原市西江原町)を訪れる。三宅さんは「渋沢を通じて井原を知るきっかけになれば、これからも地域振興を考えていきたい」と話す。ツアーの募集は締め切っている。

渋沢栄一をテーマにした観光イベントを企画する三宅さん(中央)。右は岡野さん(左)、美星天文台

私達の願い

「渋沢栄一思想に迫る“**道徳経済合一**”ツアー」に参加しませんか？

地域の**経済活性化**

交流人口の**増加**

地元への**誇り**

みんなの**豊かさ**

渋沢氏が目指した
皆が豊かさを実感し、幸せに暮らせる社会の実現

「第4回 BeLive」“高校生×企業”探究活動サポート交流イベント



参加したことで、自信とブラッシュアップ！

渋谷氏と岡山の縁～東京 渋谷史料館にて～



渋谷栄一記念財団
渋谷史料館 井上顧問

「渋谷氏と岡山の縁は、かなり深い。
あなたたちの活動やツアーを応援したい。」

ラジオ番組で紹介と出演要請



vol.34 渋沢栄一と高校生：道徳経済合一説の探求 | 伝七郎 渋沢栄一塾 (2023年11月20日放送)



伝七ステーション
チャンネル登録者数 1630人



この高校生たちの取り組みは、
渋沢栄一のおこなったことと
重なる

ぜひ
出演してください



vol.34 渋沢栄一と高校生：道徳経済合一説の探求 | 伝七郎 渋沢栄一塾 (2023年11月20日放送)



伝七ステーション
チャンネル登録者数 1630人



- 農兵募集で井原市に
- 阪谷朗廬との親交

出世の 始まり

論語と算盤 のキーマン

- 三島中洲は倉敷市出身

なぜ岡山？

- 美星町で観望
- Awe体験

小惑星 「渋沢栄一」 観望

論語の学び

国宝「閑谷学校 講堂」で
論語を学べる

ご支援に感謝

井原市の皆さま

備前市の皆さま

美星天文台

井原市長 大舌勲様

備前市福市長 杉浦俊太郎様

渋沢栄一記念財団

JAXA美星スペースガードセンター 妙善寺

渋沢史料館 顧問 井上潤様

BeLive実行委員会

井原市文化財センター

渋沢栄一記念館

BeLive実行委員長
梶谷俊介様

井原市芳井生涯学習センター

館長補佐 馬場裕子様

興譲館高校

井原交通

特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会
理事長 國友道一様

山成酒造

倉敷市歴史資料整備室専門員
大島千鶴様

岡山県青少年教育センター
閑谷学校所長 香山真一様

日本料理まこと

福武教育文化振興財団

(法人については敬称略)

道徳経済合一ツアーで みんなが豊かな社会の実現

